日本共産党国会議員団
東海ブロックニュース

2017年
11月22日
第26号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二（二六四）〇八三三
FAX 〇五二（二六四）〇八五〇
Eメール tokaiblc@ybb.ne.jp

浜岡原発 再稼働許さない
静岡「ひまわり集会」に1500人
井上議員、島津前議員ら参加

井上哲士参院議員は19日、静岡市葵区で開かれた浜岡原発の再稼働を許さない「ひまわり集会」に参加し、「原発をなくそう」と訴えました。集会は実行委員会が主催し、1500人が参加。政党からは、井上議員のほか、島津幸広前衆院議員、立憲民主党の日吉雄太衆院議員（比例東海選出）が参加しました。

実行委員長の林克・県労働組合評議会議長は「6月の知事選後、川勝平太知事が浜岡の再稼働に同意しないと明言しました。私たちが集めた約22万人分の署名運動などの成果です。震源域の真上にある世界一危険な浜岡原発を再稼働させないため大いに声を上げていこう」と力説しました。

原子力発電に反対する福井県民会議代表委員の中嶌哲演氏は「札束により押しつけられた原発から脱却しよう。電力会社に、脱原発を決断し、新電力に切り替えるよう要求しよう」と訴え。

ビキニ核被災検証会の共同代表の聞間元氏（医師）は「福島原発事故により多くの人が関連死で亡くなり、子どもたちは今も被ばくに脅えている。医師の立場として健康を守るため、みなさんとともに再稼働に反対していく」と述べました。

井上議員（右）と日吉議員（左）＝19日、静岡市

市民と野党の力合わせ 原発なくそう

井上議員は「国会で、震災による浜岡原発事故時の避難計画についても、政府は明確に答えることができない。避難できない原発を造ったことが大問題。市民と野党で力を合わせて原発をなくそう」と強調。日吉議員は「私の政治家としての原点は3・11。危険でコストのかかる原発はゼロへ。浜岡原発廃炉を一緒に実現しよう」と訴えました。

本村伸子衆院議員は総務委員会に所属

本村議員は、今国会から総務委員会に変わりました。地方自治・地方税財政、情報通信・電波、消防などに関する審議をします。

参議院の井上哲士議員は、外交防衛、倫理・選挙、ODAの各委員会。たけだ良介議員は、環境、災害対策、拉致問題の各委員会と国際経済・外交の調査会です。

岐阜市長選に森下満寿美氏
岐阜市議補選に山越徹氏

●来年1月21日告示、同28日投票の岐阜市長選に、日本共産党も参加する「清潔で住みよい革新岐阜市政をつくる会」は、森下満寿美（もりした・ますみ）氏（56）＝無所属新人＝を擁立してたたかいます。

森下氏は県商工団体連合会副会長。県立岐阜商業高校卒で、党岐阜市議1期。

●政務調査費の不正受給で自民市議が辞職したことを受けて市長選と同じ日程で行われる市議補選（定数1）には、党市委員会委員長の山越徹（やまこし・とおる）氏（47）が立候補します。

山越氏が議席を獲得し、党議席が4議席になれば、議案提案権を獲得できます。

山越氏は、岐阜工業高校卒、2015年岐阜市議選に立候補、今年10月の衆院選で東海ブロック比例候補として奮闘しました。

安倍政権による改憲ノー！市民と野党の共同
共産・立憲・社民代表が参加 名古屋

安倍政権による改憲にノーを突き付け、改憲発議を阻止しようと名古屋市中区で19日、「安倍内閣の暴走を止めよう共同行動」集会とデモが行われました。500人が参加し、改憲反対の声をあげました。

共同代表の長峯信彦愛知大学教授、中谷雄二弁護士があいさつし、「安倍政権の改憲発議を阻止するため、3000万署名をやり抜こう」と呼びかけました。

政党からは日本共産党の本村伸子衆院議員、立憲民主党の近藤昭一、吉田統彦両衆院議員、社民党の平山良平県連副代表があいさつしました。無所属の山尾志桜里衆院議員からメッセージが寄せられました。本村議員は「国会発議を許さず、阻止していくために全力を尽くす」と表明。近藤議員は「武力でなく、対話で平和をつくる政治に」、吉田議員は「日本の大きな分岐点。思いを一つにして憲法を守り抜こう」と訴えました。

静岡県委員会は20日、いっせい宣伝に取り組み、静岡市葵区では山村県委員長、島津幸広前衆院議員、杉本護市議らが支部の人たちと訴えました。

いなべ市、御浜町両議員選挙で議席確保

19日投開票の三重県いなべ市、御浜町の両議員選挙は、ともに現有議席を確保しました。いなべ市は、定数18（2減）に23名が立候補、衣笠民子、岡恒和両氏が当選しました。

御浜町は、定数10（2減）に11人が立候補、世古正氏が11期目の当選を果たしました。